



議会だより

な お し ま

No. 187
平成31年4月10日

発行●香川県直島町議会
編集●広報編集特別委員会
電話●(087)892-2297
印刷●山陽印刷(株)



平成最後の中学校卒業式

行財政改革は(平成31年度予算)..... 2~5 P

医師の確保に努力(町長・教育長報告)..... 6・7 P

IT政策の推進を(一般質問)..... 10P



小林町長

60点くらい
と思う

どう取り組む 再編等も

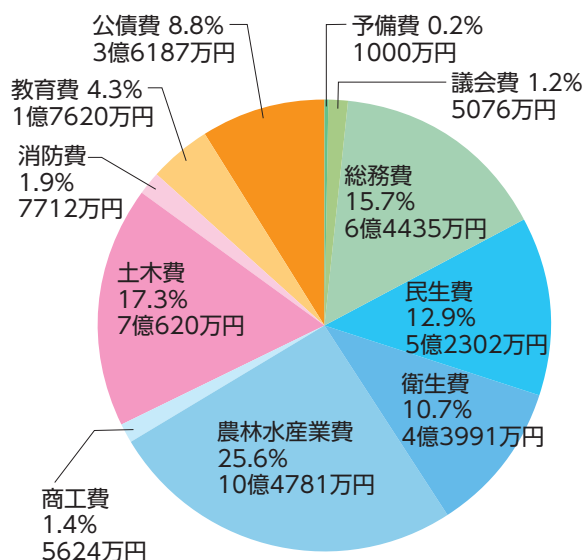
3月定例会を7日から開催。

平成31年度予算など諮問1件・議案34件を慎重に審議し、原案どおり可決しました。

一般質問には2人が登壇し、町政を問いました。

予算大綱・各予算案に対し活発な質疑を行い、13日に閉会しました。

一般会計歳出(支出)構成表



※数字は四捨五入していますので、合計が一致しないことがあります。

平成31年度予算総括表

会計	予算規模(万円)	対前年度比(%)
一般会計	40億9351	8.7
特別会計	国民健康保険事業	4億6343 ▲1.1
	介護保険事業	3億9739 ▲0.2
	診療所事業	2億7169 1.6
	後期高齢者医療事業	5566 ▲4.6
	下水道事業	2億2152 ▲43.6
	宅地造成事業	3604 ▲42.6
	小計	14億4573 ▲12.8
簡易水道事業	6億3587 ▲22.7	
合計	61億7511 ▲1.2	

簡易水道予定量 給水戸数 1,764戸
一日平均給水量 4,714m³



不燃物最終処分場等管理委託

衛生費



町営バス購入

総務費



イノシシ被害対策

農林水産業費



福祉センター大規模改修工事

民生費

こんな事業に
使います

平成31年度一般会計予算
40億9351万円

行財政改革

(町長) 課の

予算大綱

主な質疑



どうなる無償化

行財政改革への
取り組みは

Q (浜口) 既存事業の見直し、組織の再編等どう取り組むのか。

A (町長) まだ十分な気がしていません。たとえば、課の再編等も考えていかなければならないと思っています。

町独自でやることも
考えるのか

Q (西岡) 幼児教育の無償化を国がやらないとなった場合、町独自で考えるのか。

A (町長) 国は既に無償化の準備に入っているようであり、やめると言うことは想定していない。

利用促進は

Q (山下) 看護学生修学資金貸付は今まで何人が利用したのか。また、さらなる利用促進にどう努めるのか。

A (町長) 2人が利用している。町広報等で利用を呼びかけた。

適正な受益者負担が
原則だが

Q (石川) 負担金や使用料等は受益者が適正な負担をするのが原則だ。10%以上った時どうするのか。

A (町長) 今までは見直していないので、来年度中に結論を出したい。

何か資料を作れないか

Q (浜口) 来年度、釣公園特別会計は

廃止され、一般会計に組み込まれると収支状況が判りにくい。一覧表等を作成できないか。

A (町長) 細部が判らなくなるので、一覧表を作って報告する。

周知の方法や範囲は

Q (山下) 積浦の宅地分譲は、どのような方法で周知するのか。

A (町長) 町広報紙に掲載したり、ホームページにも載せるなど、色んなことを考えた。

他に無い特色と
魅力ある町とは

Q (浜口) 移住・定住、人口増加対策、子育て世帯対策等、どんなことを描いているのか。

A (町長) 特色がなければ、直島という名前が忘れられてしまう。学校の給食料を減免することが香川県で初めてだと新聞にも書かれていた。31年度にかけて、もっと色んなことを考えて

て行きたい。



消防ポンプ積載車購入

消防費



観光PR (アイランダー)

商工費



小学校壁面補修工事

教育費



県営事業負担金 (港湾)

土木費

(次ページへ)

ドローン操作の講習は

平成31年度予算

一般会計

主な質疑

ドローンの活用状況は

Q (浜口) 30年度に購入したが、災害等に活用しているのか。

またドローンを使うには技術が必要だが、講習等は受けているのか。

A (総務課長) 昨年の7月豪雨で被害状況調査に活用した。担当職員が講習を受けている。



高齢者(?)スポーツ大会

何か良いネーミングは

Q (丸山) 高齢者という呼び方に良い印象を持たない人がいる。変える検討をしたのか。

A (住民福祉課長) 課内でも色々考えたが、良いネーミングが見つからない。内容や呼び方も今後さらに検討し、参加しやすい大会にしたい。

どんどん補修してほしいが

Q (小野) 町道が傷んで危険を感じる

所がある。小さな傷みでも、どんどん補修してもらいたい。

A (町長) 傷んで危険な箇所があれば、修理していきたく思っている。危険だと思

う所があれば、役場に連絡してもらいたい。

自己採点は

Q (丸山) 町長は就任時、町政の課題

は山積、「みんなと共に、まえへ前へ」と言っていた。就任から約1年経つ



早く補修を

が、現在の町政の進み具合を自己採点するところくらいと思うか。

A (町長) まだ1年目であり、60点くらいと思っている。たと

伝統文化の後継者は

Q (丸山) 女文楽や三味線、浄瑠璃の後継者確保に進展はあったのか。

A (教育長) 重要であるが、非常に難しい問題だ。座長とも相談し、色んなかたちで呼びかけていく。

申請方法は

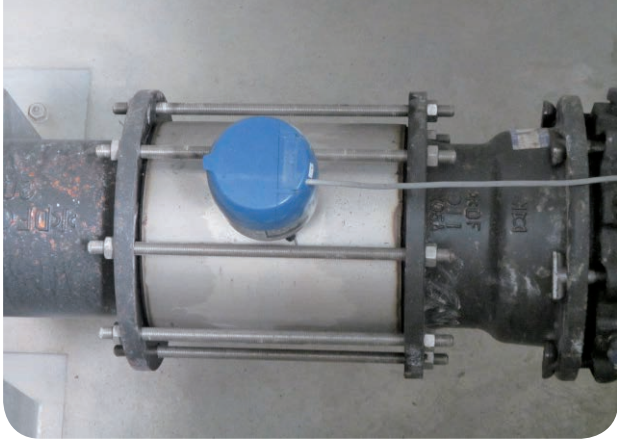
Q (丸山) 家具類転倒防止器具購入補

助だが、申請方法はどうか。

A (総務課長) 補助申請書類と領収書が必要となる。要綱を3月中に決めてモデル地区を選定し、31年度は10名のみを対象とし、32年度からは町全体を対象とする。



ドローン操作を訓練中



海底送水管メーター（直島側）

第2 海底送水管 漏れは

特別会計

主な質疑

（簡易水道事業）

布設工事の内容は

Q（石川）玉野市側の直島送水管の布設替えは、何年計画で総額は。

A

（環境水道課長）計画は今年度から

3年間で、概算では3億5000万円ぐらいだ。

送水管の漏れは

Q（丸山）第2海底送水管の漏れの検査結果は。

A（環境水道課長）玉野市側と直島側のメーター指数を比較したが漏れはなかった。

（診療所事業）

介護サービスの現状は

Q（西岡）前年度より介護サービス事業が減った要因は。

A（事務長）シヨールステイしている

方たちの施設入所や、島外にいる家族の所への転出などだ。



完売して次の土地造成を

討論

一般会計

賛成（浜口）

費用対効果を検証し、行政効果の乏しいものや既存事業を見直し、効率的な運営を要望する。

賛成（丸山）

移住・定住促進から人口増加対策、子育て世帯対策など、引き続き推進することが重要だ。特に行財政改革に取り組み、魅力ある町づくりを積極的に進めていくことを要望する。

特別会計

（診療所事業）

賛成（丸山）

医師が24時間365日常駐する体制と、町民の安心・安全の確保を要望する。

賛成（浜口）

入院収入が3月議会です。補正減にならないよう要望する。

（宅地造成事業）

賛成（丸山）

姫宮団地を分譲するが、この事業は直島の今後を占う大事業だ。定住促進等々に大きく寄与すると思う。万全な方法で周知をして12区画を完売し、次の土地造成に向かって頑張ってもらいたい。

監査報告

滞納整理のより一層の強化を

本年度の財政事情は、社会保障関係費の自然増、公債費が高い水準で推移することや、診療所会計、下水道会計、宅地造成会計への繰入金が多額であり、楽観視できない。町の基本姿勢を堅持し、計画性と費用対効果を重視した事業を実施するようお願いしたい。

健全な財政運営に向けて努力を

国保会計は、1人当たり、1日当たりの医療費が県内市町で最も高い。国民健康保険財政を取り巻く環境は、大変厳しい状況が続くと予想されるが、健全な財政運営に向け一層の努力を望む。

繰入金を減らすことが最大の課題

診療所会計は、一般会計から多額の繰り入れで対処している。関係者一同に努力をお願いし、創意工夫を凝らした経営に取り組むよう望む。

新たに設けられる

宅地造成会計は、長期的定住施策として、初めての試みである。分譲開始に向けて、制度の周知、適正かつ円滑な事業の推進に努めるよう望む。

水の安定供給に向けて努力を

簡易水道会計では、水の使用料が前年度に比べ減少している。効果的な基金運用を行い、本年度まで実施予定の浄水場耐震化、飲料水化を確実に実施し、水の安定供給に向けて努力を望む。

監査委員 大林 清

小野 孝一

医師の確保に 努力



小林町長

派遣の継続は
要望する

(主なもの)

- 12月1・2日 出合い隊イベント第29弾「島コン(今年のクリスマスは直島男子と、どう?)」を開催しました。
- 12月4日 シルバー人材センター臨時総会が開催されました。
- 12月8日 平井IT・科学技術担当大臣、浜田香川県知事が町内文化施設等視察に来町されました。
- 12月21日 瀬戸内国際芸術祭直島町実行委員会が開催されました。
- 12月24日 野球少年団主催による「八木 裕 野球教室」が開催されました。
- 1月5日 成人式が行われました。
- 1月13日 消防団の出初式が行われました。
- 1月30日 四国地方公共工事品質確保推進協議会および四国防災トップセミナーが開催されました。
- 2月13日 県の大山政策部長が新年度の県予算(案)説明のため来庁されました。
- 2月28日 県の武本廃棄物対策課長他が豊島廃棄物等処理事業について説明のため来庁されました。

主な質疑

対象者は

Q (西岡) 歳末見舞金の対象者は。

A (町長) 県外に出られた方、施設に入られている方は対象外だ。

新しい会長は

Q (山下) シルバー人材センターの総会で新しい会長の協議をしているが、結果は。



八木 裕 野球教室

A (町長) 前会長が辞職したので今後の会長職を協議したが、次の会長が決まるまで私ができることになった。

婚約の成立は

Q (浜口) 出合い隊イベントでカップルが成立しているが、婚約までに至らない。何か対策は。

A (町長) 成立すれば全ての方にゴールインしてほしい。担当課と協議する。

医師の2人体制は

Q (小野) 医師は当分の間2人派遣してもらえませんか、1人になるときの猶予期間

はあるのか。

A (町長) 医師2人の派遣はいつまでできるか分かっていない。県に対して派遣の継続は要望するが、当町としても医師の確保に努力する。

総合教育会議とは

Q (山下) 総合教育会議の参加者と会議の内容は。

A (町長) 出席者は私と教育長、小・中学校の校長、幼児学園の園長、教育委員だ。会

いい話があったのか

Q (小野) 四国汽船の会長・社長が年頭の挨拶に来ていたが、他に話があったのか。

A (町長) 新しい高速艇は平均乗客数が10人程度なので苦しいとの話だった。消費税が10%上がった時のことは、まだ考えていないとのことだ。



放水はじめ(出初式)



原教育長

(主なもの)

継続を強く要望した

教員の加配は

- 12月1日 Meet the World が、小・中学校、家プロジェクト・ベネッセハウスを会場に開催され、県内外から46人のALTが参加しました。
- 1月5日 成人式が直島ホールで開催されました。
- 1月24日 少人数指導実施状況、実施計画のヒアリングが東部教育事務所で実施されました。
- 1月30日 幼少中連絡会が開催されました。
- 2月2日 青少年ふれあいのつどいが開催されました。
- 2月4日 総合教育会議が開催されました。
- 2月18日 定例教育委員会が開催されました。議題は①教育長報告②「町教育委員会公印規程について」③新年度予算の主要事業等でした。
- 2月21日 国際交流推進協議会が開催されました。
- 2月22日 校長・園長の目標申告に関する最終面談を実施しました。
- 2月28日 シルバーカルチャー教室の閉校式が開催されました。

主な質疑

教員の加配はできるか

Q (浜口) 小・中学校長とともに実施計画に関するヒアリング

に出席し、教員加配の継続を強く要望したそうだが、加配の基礎定数化は、子どもが少ないところへはしないということか。

A (教育長) 定数についての標準法が

あり、学級数で定数が決まる。自由に加配することはできない方向になっている。

学級閉鎖はあったのか

Q (西岡) 今年、インフルエンザがと

ても流行し、子どもたちにも感染があったと思うが学級閉鎖はあったのか。

A (教育長) 幼児学園で1学級の閉鎖があったが、小・中学校

ではなかった。

ニュースポーツとは

Q (西岡) 青少年ふれあいの集いで行ったニュースポーツとはどんなものか。

A (教育長) ドッチビーというもので、スポンジのようなフリスビーでドッジボールをするゲームだ。

申告の具体的項目は

Q (浜口) 校長・園長の目標申告の最終面談を行ったということだが、目標の具体的項目は。

今年度から始まった働き方改革についてなどの項目に、具体的に目標を立てる。

A (教育長) 子どもたちにとってどんな学習・保育を提供するのか。教職員の研修はどういう形でどういう機会をつくり、どんなことについて学び、教師としての力量を高めていくのか。地域の方にどんな情報を発信し、協力を得ていくのか。



ドッチビーの様子

傍聴規則の改正

個人情報保護の観点で、会議傍聴者の住所・氏名及び年齢の記入を傍聴人受付簿から、傍聴人受付簿に一部改正しました。

直島町議会傍聴人受付簿

平成30年第1回臨時会				[平成31年2月22日(金)]			
No.	地区	氏名	年齢 備考(所属等)	No.	地区	氏名	年齢 備考(所属等)
1	本村	直島 一郎	50 会社員	11			
2				12			
3				13			
4				14			
5				15			
6				16			
7				17			
8				18			
9				19			
10				20			

◎ 団体名でなく、傍聴する個人名をご記入願います。

傍聴人受付票
平成31年4月1日

住所	直島町11222-1
氏名	直島 一郎
年齢	50歳
会議名	平成31年第3回直島町議会臨時会
備考(所属等)	会社員

※ 記入いただいた個人情報に関しては、他の目的には一切利用しません。
※ 記入後、傍聴人受付箱に投函してください。

改正後

改正前

の両日、合同常任各課からの現状・け、議論を交わし

告します。

泌尿器科 来年も継続を

経済・民生



小野 委員長

〔環境水道課〕

○12月16日 エコアイデアなおしま推進委員会が開催された。

よく分かるようにしては

Q 本村と向島間の海底送水管がある所の標識が錆びて、分からなくなっている。ペンキでも塗った方がよいのではないか。

A 宮浦港の駐車場は、雨水ポンプの工事が終わったら、出入口は元にもどすのか。

A 2020年度までに、出入口の自

Q 宮浦港の駐車場の出入口は、雨水ポンプの工事が終わったら、出入口は元にもどすのか。

駐車場の出入口は

○1月16日 つり公園が開園した。

○12月16日 コメづくりプロジェクト2018「おもちつき」が開催された。

A 補修する。

〔建設経済課〕

○12月16日 エコアイデアなおしま推進委員会が開催された。



どうなるのか出入口

A 高齢者や身体障害者の方を介護サービスや障害者福祉サービスを利用せず、家族だけで看ている等、そ

Q とは、どのような

A 高齢者や身体障害者の方を介護サービスや障害者福祉サービスを利用せず、家族だけで看ている等、その方に対して支給されるお金だ。

Q とは、どのような

A 高齢者や身体障害者の方を介護サービスや障害者福祉サービスを利用せず、家族だけで看ている等、その方に対して支給されるお金だ。

どんな方に支給される

（レファシード直島）
入所者数 66人
（直島げんき）
高齢者専用賃貸住宅入居者数 5人

〔ふれあい診療所〕

（平成30年4月から平成31年1月）

○外来患者

1万3357人

○一般入院

1247人

○短期入所

295人

○泌尿器科

265人

○時間外救急患者

481人

Q 泌尿器科の先生は、31年度も引き続き診療してもらうのか。

A その予定だ。

施工業者に 指導を

総務・文教



石川 委員長

〔総務課〕

ご苦労さま

○12月27～30日 消防団が年末特別警戒を実施。延べ出動団員数は262人。

盛大に挙行

○1月13日 消防団出初式を挙行。団員92人、婦人防火クラブ員17人、少年消防クラブ員12人が参加した。

Q 送電線工事で騒音の苦情がある。施工業者に指導すべきではないか。

A 当初、施工業者は周知しないとのことだったが、周知する

よう指導する。

〔税務課〕

○2月5～8日 高松税務署の納税相談に135人が来られ、大変混雑した。

〔町づくり観光課〕

交通安全を呼びかけ

○12月18日 幼児学園児と交通指導員による交通安全キャンペーンを実施。園児らが交通安全を呼びかけ、お餅と



運転に気をつけて

〔教育委員会〕

新成人を祝う

○1月5日 成人式を実施。新成人27人、保護者・家族32人、来賓17人、恩師9人が参加した。

啓発用チラシを配布した。

2月14・15日
委員会を開催し、
事業等の報告を受
めました。
主なもののみ報

積浦造成地 販売日は

日本人客の 増加対策は

活性化対策



西岡 委員長

2月15日 ベネッセ
アートサイト金代セン
ター長、福武財団宇野事
務局長、直島文化村笠原
社長他、町から小林町長、
担当課長他が出席し、委
員会を開催しました。
ベネッセより、瀬戸内
国際芸術祭2019の概
要や方針等の説明があり
ました。

Q (主な質疑)
ギャラリー六区
の緑川洋一氏の写
真展は、秋会期のみか。

A 準備が遅れてい
るため、秋会期か
らになる。

Q 日本人の来島者
が減少している
ことだが、増やす対
策を考えているのか。
A 関東の人の認知
度がまだまだ低
い。広報活動を強化する
方針である。

Q 美術館はネット
予約していないと
入館できないのか。

A 現在7割の人が
ネット予約をして
いる。午後2〜3時は余
裕がある状況だ。

などの活発な質疑が行
われました。
最後に、子どもたちと
来島者が交流はできない
のかと要望し、閉会しま
した。

3月議会は年度末の定
例議会であり、歳入・歳
出とも事業等で確定した
ことなどによる係数整理
が主なものです。

一般会計

歳入歳出予算の総額に
2154万円を追加補正
しました。

- 歳入の主なもの
町税 3945万円追加
- 寄附金（ふるさと納税
など） 818万円追加

● 保育料 270万円追加

● 歳出の主なもの
● 各種事業等補助（空き
家改修等） 335万円減額

● ふるさと応援基金 809万円追加

- 幼児学園エアコン設置 2600万円追加
- 事務事業（資源ごみ運
搬等） 478万円減額

特別会計

宅地造成事業

歳入歳出予算の総額か
ら1914万円を減額

し、1億2064万円と
なりました。

● 歳入 1914万円減額

● 歳出の主なもの
● 宅地造成工事費 936万円減額

● 土地購入費 867万円減額

Q (石川) 販売日は
決まったのか。

A (建設経済課長)
4月の広報に載せ
たい。



完成した積浦造成地



ネット予約で混雑解消（チケットセンター）

町長に問う

2議員が登壇し、町政を問いました。
内容は質問者の責任において作成しています。

直島が環境・アート建築など国内外から注目されている今、他の地域に先駆けて「IT政策モデル地区」を実現させてはどうか。



浜口 議員



ITで生活が変わる

当町では、光ファイバー網やWiFi環境の整備、ふれあい通信と防災行政無線との連携などの整備を行ってきた。昨年、ふれあい通

信の相互通信機能を活用し、高齢者の見守りシステムのの実証実験を行い、おおむね良好な評価だった。しかし、このシステムを本格導入した場合には、管理や運営に人員不足が考えられ、運用の実現には至っていない。香川県では自動運転に関するA I実証実験も予定されているが、当町の道路は、道幅の割には大型車輛や自転車利用の観光客も多いなどの問題があり大変難しい。最先端技術では

あるが、これを導入するには専門的知識、ITの豊富な知識が求められる。活用するには新たな人材や体制の整備が必要となり、導入費用についても、維持管理コストが非常に多額となり、小規模自治体には大きな負担となる。このような最先端技術は、その多くが実証実験の段階で、行政需要の補完となるまでにはまだまだ道のりは遠い。しかし、将来にとっては必要不可欠なツールだと思う。

IT政策の推進モデル地区に
〔町長〕 当町には大きな負担となる

〔町長〕 パソコンやスマホの普及で、メールなどによる情報交換やネットでの買い物など、私たちの生活環境は大きく変化している。

〔町長〕 浄化センターの維持経費は、委託料・電気料金・汚泥処理費等に4000万円必要である。

〔町長〕 今後、香川県において下水道事業広域化についての協議会を設置することが検討されている。また県の動向に注視しながら、当町のような小規模な下水道事業に合致したバイオマス事業など模索・検討して、循環型社会に努めたい。



西岡 議員

植物や有機物などの再生可能な生物資源だが、国をはじめ各自治体では、下水汚泥を利用したバイオマス事業に着手し

本町においては、浄化センターで処理されているが、維持管理費等に、多額の経費がかかっている。汚泥に含まれているリン・その他有機の再利用資源を有効利用すれば、経費削減につながる。たとえば、メタンガスを有効利用して、浄化セ



汚泥の有効利用を

〔町長〕 浄化センターの維持経費は、委託料・電気料金・汚泥処理費等に4000万円必要である。

〔町長〕 浄化センターの維持経費は、委託料・電気料金・汚泥処理費等に4000万円必要である。平成19年に下水道汚泥の利用の現実的な有効利用の検討を考えたが、脱汚泥を「コンポスト化」

バイオマス事業を考えては
〔町長〕 当町に合致した事業を検討している。

ている。

また園芸用肥料やセメント・レンガ等の原料として販売したら経費削減につながるのではないかと。〔町長〕

〔町長〕 浄化センターの維持経費は、委託料・電気料金・汚泥処理費等に4000万円必要である。平成19年に下水道汚泥の利用の現実的な有効利用の検討を考えたが、脱汚泥を「コンポスト化」

人事

委員の皆さん、よろしくお願ひします



やまがみ みか
山上 美香氏

人権擁護委員に、山上美香氏を推薦することに同意しました。
任期は法務大臣が委嘱した日から3年間

人権擁護委員を推薦



みぞぶち よしあき
溝渕 祥明氏

空席となっていた副町長に、溝渕祥明氏を選任することに同意しました。
任期は平成31年4月1日から4年間

副町長を選任



みやま けんきち
宮嶋 謙吉氏

教育委員会委員に、宮嶋謙吉氏を任命することに同意しました。
任期は平成31年4月1日から4年間

教育委員会委員の任命



かもい としのり
鴨井 俊徳氏

前任者の退職にともなう後任の教育長に、鴨井俊徳氏を任命することに同意しました。
任期は平成31年4月1日から2年間

教育長の任命



工事予定箇所

- 工期 町指定日から平成31年3月31日
- 契約の相手方 タチバナ工業(株)
- 契約金額 5140万円
- 契約方法 指名競争入札

宮ノ浦地区地震津波対策工事

工事請負契約

2月14日 臨時議会を開催し、工事請負契約議案を可決しました。

臨時議会

追跡
あれ、どんなっとな!

このコーナーは、議員が、一般質問や委員会などで質問した問題がその後どうなっているかを追跡してお知らせします。

報酬のアップを!!

有害鳥獣対策補助の報酬が少ない。上げる検討を。

(平成30年9月定例会
西岡議員)

答弁

検討したい。

(建設経済課長)

結果

平成31年4月から補助額をワナ・年3万円、銃・イノシシ1頭につき千円上げる。

(平成31年3月定例会
建設経済課長)

福祉有償運送登録者を増やせ!!

該当者のわりに登録者が少ないようだが、もっと周知しては。

(平成30年3月定例会
丸山議員)

答弁

該当者が280人ほどで登録者は47人だ。個別に面談したり、社協協力などで周知はしている。登録者の増加に努めたい。

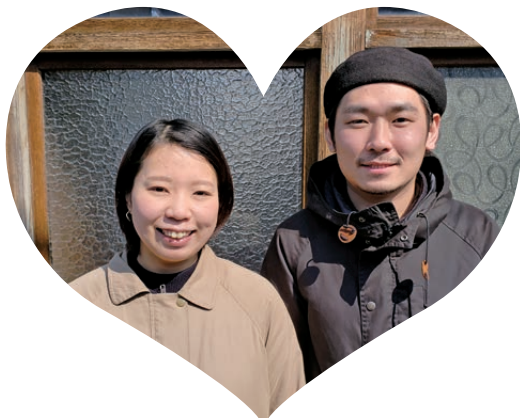
(住民福祉課長)

経過

登録者数が20人ほど増えた。もっと増やすよう努めたい。

(平成31年3月定例会
住民福祉課長)

「焼き菓子とコーヒーの店」を開きます



ひろしま まい 池尻ひろあき
廣島麻衣さん、池尻宏顕さん

お昼時、本村港を歩いていると美味しそうな匂いがしてきました。
今回は、本村港近くの「カフェコンニチハ」で働いている、池尻宏顕さん、廣島麻衣さんのお二人にご登場いただきました。

Q 早速ですが、お二人が直島に来られたのはいつ頃ですか。

宏 前回の瀬戸芸の時のので、2016年3月です。

麻 2012年6月です。

Q それまでの住まいは。また、お仕事は何をされていたか。

宏 福岡のコーヒー屋さんで働きながら、金工で作ったアクセサリーの販売をしていました。

麻 地元の札幌で、雑貨屋さんで働いていました。

Q 移住のきっかけは。

宏 観光で直島に来た時に「いつかこんな静かなところで暮らしたいな」と。その後、自分で店をやりたいと思った時、直島を思い出して移住しました。

麻 昔、雑誌で直島を知って、ずっと行ってみた



おいしい焼き菓子作ります



おいしいコーヒー淹れます

いなあと思っていました。仕事を辞めて、遊びに行こうと調べた時、コンニチハのスタッフ募集を見つけて今に至ります。

Q 現在の住まいと仕事は。

2人 本村に住んでいます。仕事は2人ともコンニチハで働いています。

Q 風の便りで近々店を開くと聞きましたが。

宏 本村で金工で作ったアクセサリ屋と焼き菓子とコーヒーのテイクアウトの店を開く予定で、今準備中です。

Q 失礼ですが、2人はまだ結婚されていないのですか。予定は。

宏 自分たちの店のことが少し落ちついたら入籍しようと考えています。

Q 直島生活の感想は。

宏 生活に必要な物は島内で手に入るの不便は

なく、移住前から思っていた静かな暮らしができています。

麻 住んでみるとあまり不便を感じず、島の人はとても親切で友達もたくさんでき楽しく生活しています。

Q 直島をもつと良くなるためには。

2人 よく2人で、大きな芝生の公園が広場が増えるといいねと話しています。子どもたちの遊び場になったり、散歩や読書したりと島民の憩いの場になる。

Q 観光客とそこで交流が生まれ、直島の良いところをより伝えられると思います。

楽しいお店がまたひとつ増えることを願っています。直島生活を楽しんで、直島をもっと好きになってください。ご協力ありがとうございました。

編集後記

「なんちゃせん」と
4月21日は町議会議員の選挙です。今回から1人減の9人になります。町議の仕事は、執行機関(町)から提案される予算・決算、契約、条例等を審議し、最終的な政策を決定する。一、決定した政策を適法・適正に、しかも公平に、民主的になされるかどうかを町民の立場に立って監視する。

その他、色いろ仕事があります。それに対し報酬を受けるのが議員です。「議員は、なんちゃせんとお金をもらいます」という声が聞かれます。非常に残念です。

町民の皆さんが働く議員を選んでください。「議会だより」発行のメンバーが次回から替わります。今後とも、ご愛読のほど、よろしくお願ひ申し上げます。(丸山 記)

広報編集特別委員会

- 議長 井下 良雄
- 委員長 丸山 義朗
- 副委員長 石川 知久
- 委員 西岡裕喜広
- 委員 浜口 敏夫
- 委員 小野 孝一
- 委員 山下 玲子